



幼少期の  
さとし  
哲さん

先生とはとことん長く付き合います」と話す哲さん。幼少期から自分の意思を強く持っていました。

**叶えたい夢がある**  
**そのために前に進む**

哲さんは現在、有明工業高等専門学校  
の創造工学科情報システムコースで  
コンピューターに関する研究をして  
いて、地元就職を考えていること  
のこと。自分の中には秘めた夢が

# 時に叱り、時に支え、成長する きっかけをくれてありがとう。



成人しました!

祝成人!  
八幡地区出身  
よねもと さとし  
米本 哲さん

あり「夢を叶えるという志を常に持った人間でありたいです。そのためにも、今は夢に近づけるように就職してお金を貯めていきたいです」と、夢を叶えるために計画的に前に進もうとしています。夢について話す哲さんの目はキラキラ輝いていて、幼少期から変わらない意思の強さも感じられました。

**私に「今」があるのは  
両親のおかげ**

「これまで私のためを思って叱ってくれたことや落ち込んだ時は親身に支えてくれたこと、成長するきっかけをくれたことなど、両親にはたくさん感謝しています。今、私がここに存在しているのは両親のおかげです。産んでくれて、育ててくれてありがとう。まだまだ迷惑をかけると思いますが、よろしくお願いします」と最後に両親に対して感謝の気持ちを話してくれました。成人式を迎えた哲さんは、これから自身の夢に向かって歩みを進めます。

## 母からのメッセージ

学生から社会人になるとこれまでの生活と一変して、学生生活では味わったことのない辛いことや厳しいこともあります。世間の荒波にもまれながら、しっかりとたくましく生きていってほしいです。

夢に向かって  
一歩ずつ前進  
していきます!



## 大切な思い出



阿蘇にはよく家族で温泉旅行に行きました。



小学校では応援団に自ら立候補して活躍しました。

**幼少期から優しくも強い意思を持っていた**

ピシッと決まったスーツ姿で成人式を迎えた哲さんは、小さな頃から絵を描くことが好きで小・中学校では運動会の応援旗を描く大役に抜擢されるほどの腕前でした。好きなことを始めるとすごく集中して時間を忘れます。今でもスケッチブックに絵を描いています」と話す哲さん。

幼少期は二つ年上のお姉さんと両親の家族4人でよくレジャー施設に遊びに行っていたそうですが、好奇心旺盛で黙って親から離れてしまうので、いつも家族に心配をかけていたそうです。母の浩子さんは当時の写真を見返しながら「いつも迷子になるので見つけやすいように色の付いた洋服を着せて出かけていました」と懐かしそうに話していました。

幼少期の哲さんは、優しくて気配る性格で周りの子に遊具などを譲っていたそうです。自身を「内面は我が道をいく性格で一人であることも好きですが、仲のいい友達や好きな